

LAN アクライザーの活用(12)

—コンサートへボウ配信—

1. 始めに

今回は、コンサートへボウの配信で LAN アクライザーの効果を確認します。

2. LAN アクライザー LACU-1 の試聴計画

今回試聴するのは、コンサートへボウの配信の以下のアーカイブです。

Mendelssohn: Symphony No. 4 'Italian'

Recorded at September 14, 2018

Thomas Hengelbrock conductor



Wolfgang Amadeus Mozart Serenade nr. 10 in Bes gr. t., 'Gran Partita'Mozart:

A portrait concert focusing on Alexei Ogrintchouk, principal oboist of the Concertgebouworkest, in the Close-up chamber music series.

Ogrintchouk has opted for a somewhat larger combination of instruments than usual to perform a classic eighteenth-century chamber work: Mozart's Gran Partita for twelve wind instruments and double bass. The work offers plenty of opportunities for Ogrintchouk and his colleagues from the orchestra to shine both in solo and ensemble material.

Recorded at March 31, 2019

Alexei Ogrintchouk oboe



3. LAN アクキュライザーLACU-1 の試聴結果

前報(1)で述べた変更点をNHKプラスの配信で確認します。

スピーカーアクキュライザーの位置変更とスピーカーアクキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLAN アクキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpL を接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

メンデルスゾーンの交響曲4番イタリアは、緻密さが若干不足していたところが払拭されて、弦の滑らかさやホルの響き具合が変わってきています。とりわけ2楽章のゆったりとした抒情性が美しく表現されています。ヘンゲルブロックの地味ながら手堅い指揮でコンサートへボウの実力が引き出されています。



モーツァルトのグランパルティータは、管楽器のアンサンブルで、大ホールではなく小ホールでの演奏のようです。

管楽器のアンサンブルの各パートの奏者の技量が確かであり、アンサンブルの良さが十分に堪能できます。小ホールの響きもしっかり捉えられています。



4. まとめ

NHK プラスなどと同様にコンサートへボウの配信においても LAN アクセラレイザーと Crystal EpL の効果もあつて様変わりしています。

以上